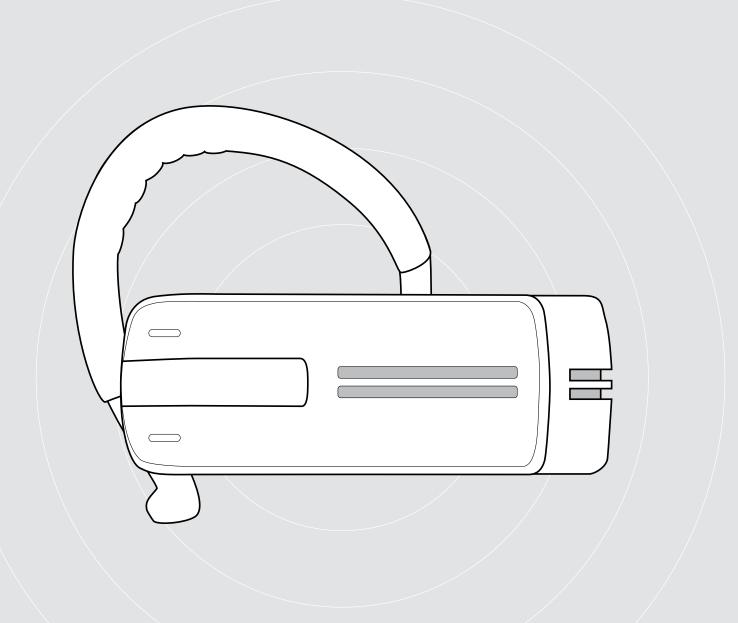
EPJS



ADAPT Presence Grey UC

通話用 Bluetooth ヘッドセット

目次

Presence Grey Bluetooth ヘッドセット	2
パッケージ内容	3
製品の概要	4
ヘッドセットの概要	4
ドングルの概要	4
LED の概要	5
ヘッドセットの使用準備	6
ヘッドセットバッテリーの充電	
Bluetooth デバイスとヘッドセットのペアリング	
EPOS Connect ソフトウェアをインストールする	10
ヘッドセットのオーディオ設定を変更する - Microsoft® Windows	10
ヘッドセットの使用	11
ヘッドセットを個別に設定して、装着する場合	11
ヘッドセットをオンにして接続する	13
ヘッドセットをオフにする	14
残りの通話時間を調べる	14
音量の変更	15
ヘッドセットのマイクをミュートにする	
音声プロンプトを有効/無効にする	16
ヘッドセットの収納と携帯	
Bluetooth 伝送範囲外にいる場合	17
ヘッドセットを使用して通話を発信する	18
通話の発信	18
通話に応答/拒否/終了する	18
ヘッドセットとの通話の転送	
リダイヤル	19
コンピュータでの音声ダイヤルまたは携帯電話での音声アシスタント	19
複数通話の処理	20
製品のメンテナンスとファームウェアのアップデート	21
製品のお手入れ	
製品ファームウェアの更新	22
問題が生じた場合	23

Presence Grey Bluetooth ヘッドセット

スタイリッシュな新しい Presence Grey Bluetooth ヘッドセットは、あらゆる環境で優れた音質を発揮する、携帯電話およびソフトフォンでの通話用ワイヤレスソリューションです。

バックグラウンドノイズを除去し、音質を向上させる WindSafe と SpeakFocus 技術で、究極の音声明瞭度を実現しました。

Bluetooth

ヘッドセットは Bluetooth 4.0 規格に準拠し、「ハンズフリープロファイル」(HFP)、「ヘッドセットプロファイル」(HSP)、「Advanced Audio Distribution Profile」(A2DP) を備えた Bluetooth 1.1、1.2、2.0、2.1、3.0、4.0 のすべての デバイスと互換性があります。

ヘッドセットは携帯電話をハンズフリーで使用 出来る利便性を与え、ワイヤレスでの自由を提 供します。

主な特長、機能

WindSafe 技術

相乗効果のある3つのデジタルマイクを使用し、不要な風切り 音を除去する高性能風切り音ノイズ低減機能

SpeakFocus 技術

車内、屋外、オフィスなど、ノイズの多い環境に最適化された3つのデジタルマイクによる適応型ノイズ低減システム

エコーのない会話

デジタルエコーキャンセレーションで、通話中のあらゆるエコーを除去

電源のオン/オフスライドと通話コントロールで使用が簡単通話をすばやく対応または終了し、最適な音量に調整

HD 音質

大型ワイドバンドスピーカと拡張された周波数特性による、 非常にクリアで精密かつ透過的なサウンド再生

軽量で快適

ヘッドセットの重量はわずか 13 グラム

柔軟な装着スタイル

左右のどちらの耳でも装着でき、イヤーフックの使用が選択できます

長い通話時間

ビジネスパートナーや友人との通話に最大 10 時間、スタンバイ時間は最大 14 日間

ノイズに合わせた音量コントロール スピーチの明瞭度と音質を最適化するための自動音量調整



安全上の注意事項については、安全ガイドを参照してください。



仕様については、eposaudio.comのファクトシートを参照してください。

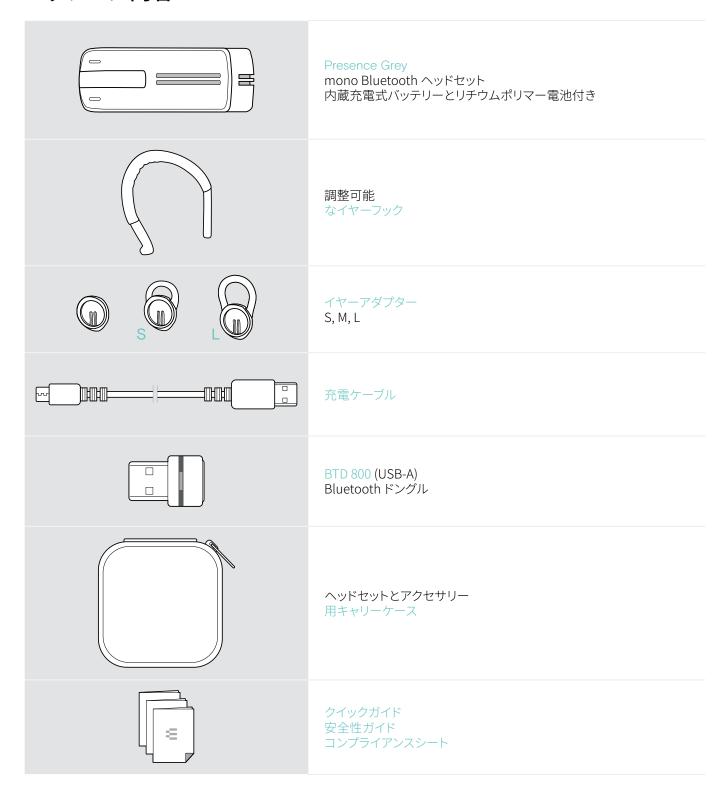


アクセサリーについては、eposaudio.comの製品ページを参照してください。

商標

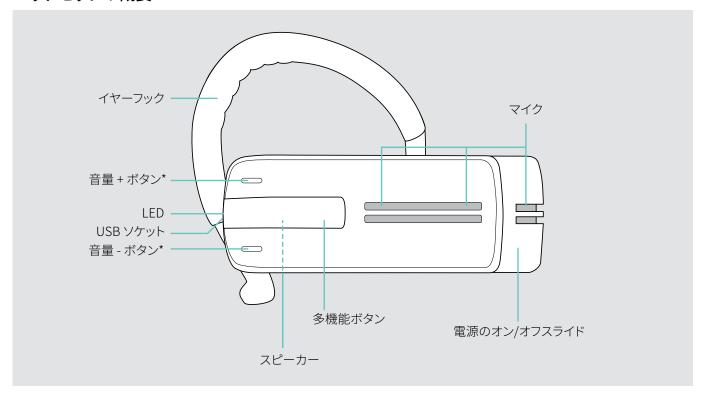
Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、DSEA A/S では、このマーク使用のライセンスを受けています。 その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

パッケージ内容



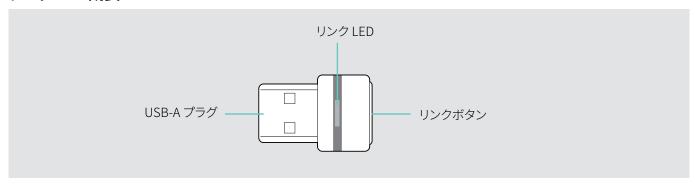
製品の概要

ヘッドセットの概要



* 右耳の代わりに左耳でヘッドセットを装着する場合など(15ページ参照)、音量ボタンの +/- が切り替え可能(ページ参照11)。

ドングルの概要



LED の概要

ヘッドセット LED の概要

ヘッドセット	LED	意味
	<u> </u>	ヘッドセットをオンに
	<u> 3x </u> 	ヘッドセットをオフに
	* * * * * *	ヘッドセットはペアリングモード
	<u> 3x </u>	ペアリングが成功*
	<u>3x *</u>	ペアリングが失敗またはキャンセル
	2s 2s	接続可能な状態で未接続
	<u> </u>	着信
	* * * *	着信 + 充電式バッテリーの残量微か

^{*}ヘッドセットが正しく接続されると、LED は消灯します。

ドングルの LED の概要

ドングル	LED	意味
	*****	ドングルはペアリングモード: ペアリングして接続する Bluetooth デバイスを検索中
	3x ※	ペアリングが成功
	3x ¾	ペアリングが失敗
	2s 2s 2s	ドングルが Bluetooth デバイスとの接続を試行
	***************************************	ドングルと Bluetooth デバイスが接続済み
		発信/アクティブな通話標準音質でのメディアストリーミング
	[O.2s] O.2s]	着信
	*	高音質でのメディアストリーミング
	<u> </u>	接続している Bluetooth デバイスのマイクがミュート

ヘッドセットの使用準備

ヘッドセットバッテリーの充電



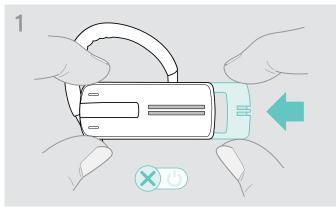
警告

怪我の危険!

充電中にヘッドセットを装着すると、火傷や怪我の危険があります。

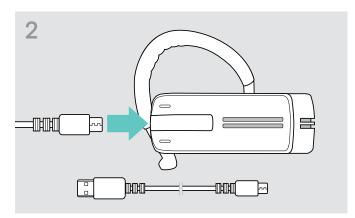
> 充電中はヘッドセットを装着しないでください。

完全な充電には約1時間20分かかります。初めてヘッドセットを使用する前に、充電式バッテリーを完全な充電サイクルで、途中で中断しないで充電します。

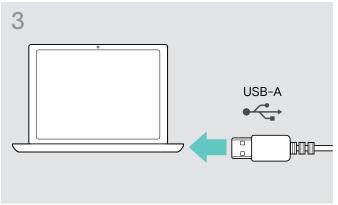


> 電源のオン/オフスライドをヘッドセットの方向にゆっくりと 押します。

ヘッドセットから「power off」(電源オフ)の音声プロンプトが聞こえ、LED が赤に3回点滅します。



> 充電ケーブルの micro USB プラグをヘッドセットの USB ソケットに接続します。



- > 充電ケーブルの USB プラグをコンピュータの USB ソケット。
- アット。 バッテリーが充電されます。バッテリーの残量に応じて LED が 点滅します。5 分後、LED は消灯します。

(1) 1:20 h

> 多機能ボタンを押して、バッテリーの残量を確認します。 バッテリーが完全に充電されると、LED が青に点灯します。

充電時間	通話可能時間	LED の点滅
約10分	1時間未満	1x 💥
約 20 分	1~2時間	1x 💥
約 40 分	2~4時間	2x ; ;
約 80 分	4~10時間	3x 💥

通話時間が15分以下のバッテリーの充電レベルになると、LED が赤に点滅し、「recharge headset」(ヘッドセットを充電してください)の音声プロンプトが数回聞こえます。バッテリーが完全に無くなると、ヘッドセットは自動的にオフになります。

Apple iPhone に表示されるバッテリー残量インジケーター

ヘッドセットが iPhone とペアリングされると、iPhone の画面にヘッドセットの追加バッテリー残量インジケーターが表示されます。

Bluetooth デバイスとヘッドセットのペアリング



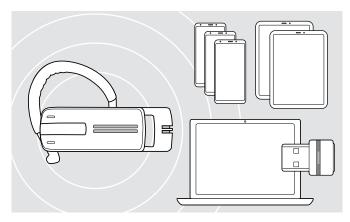
注意

故障の危険!

携帯電話から送信される電波は、電波に敏感なデバイスや保護されていないデバイスの動作を損なう可能性があります。

> ヘッドセットでの通話は、ワイヤレス Bluetooth の送信が許可されている場所でのみ行ってください。

ヘッドセットは Bluetooth 4.0 規格に準拠しています。Bluetooth 技術を使用してワイヤレスでデータを送信するには、「ハンズフリープロファイル」 (HFP)、「ヘッドセットプロファイル」 (HSP))、「Advanced Audio Distribution Profile」 (A2DP) をサポートする Bluetooth デバイスとヘッドセットをペアリングする必要があります。



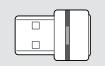
ヘッドセットは、最大8台のペアリングされたことのある Bluetoothデバイスの接続プロファイルを保存できます。

9 台目の Bluetooth デバイスとヘッドセットをペアリングする と、使用頻度が最も低い Bluetooth デバイスの保存済み接続 プロファイルが上書きされます。この Bluetooth デバイスとの 接続を再度確立するには、ヘッドセットを再度ペアリングする 必要があります。



スイッチをオンにすると、ヘッドセットは自動的に最後に接続した2台のBluetoothデバイスへの接続を試行します。

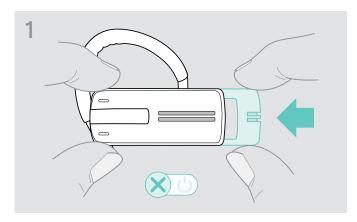
最初または2番目のBluetooth デバイスの電源をオフにした後でのみ、3番目のBluetooth デバイスに接続できます。



ヘッドセットをコンピュータに無線接続するには、BTD 800 ドングルを使用します。

Bluetooth デバイスとヘッドセットのペアリング

次の章では、携帯電話の例として、ヘッドセットを Bluetooth デバイスとペアリングする方法について説明します。ご使用デバイス が例と異なる場合は、ご使用の携帯電話の取扱説明書に従ってください。

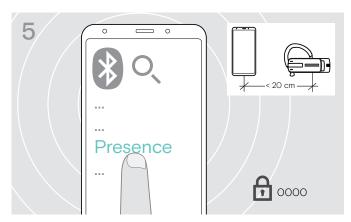


> 電源のオン/オフスライドをヘッドセットの方向にゆっくりと 押します。

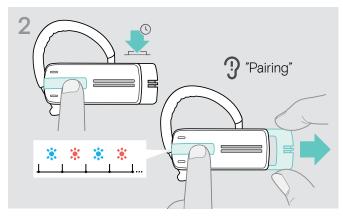
ヘッドセットから「power off」(電源オフ)の音声プロンプトが聞こえ、LED が赤に3回点滅します。



> ご使用の携帯電話で Bluetooth の使用を有効にします。



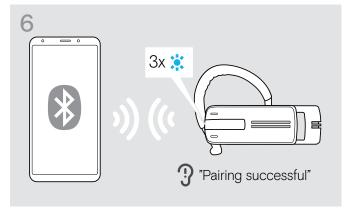
「Presence」を選択して、ヘッドセットへの Bluetooth 接続を確立します。必要であれば、デフォルトの PIN コードの「0000」を入力します。



> 多機能ボタンを押したまま、電源のオン/オフスライドをヘッドセットと反対方向にゆっくり引きます。 LED は青と赤に交互に点滅します。ヘッドセットはペアリングモードになります。

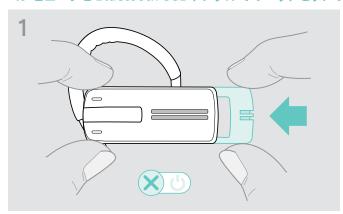


> Bluetooth デバイスの検索を開始します。 携帯電話の近くにある接続可能なすべてのデバイスが表示 されます。



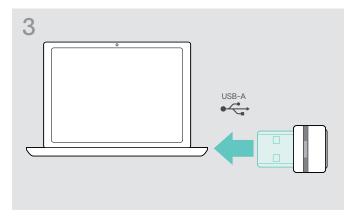
ヘッドセットが携帯電話とペアリングされると、LED が消灯します。

コンピュータと Bluetooth USB ドングルでのヘッドセットの使用

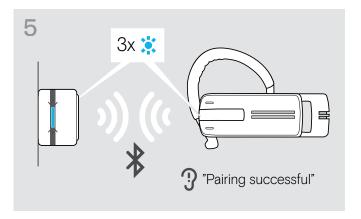


> 電源のオン/オフスライドをヘッドセットの方向にゆっくりと 押します。

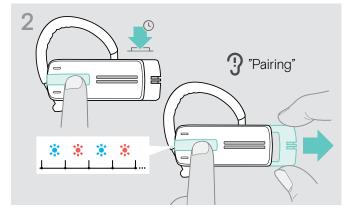
ヘッドセットから「power off」(電源オフ)の音声プロンプトが聞こえ、LED が赤に3回点滅します。



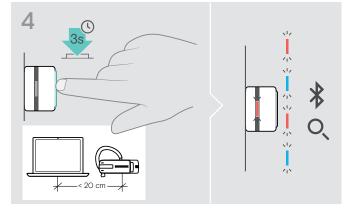
> Bluetooth USB ドングルを、ご使用のコンピュータの USB ポートに接続します。



Bluetooth デバイスがペアリングされると、LED が青に3回点滅してから、青に薄く点灯します。

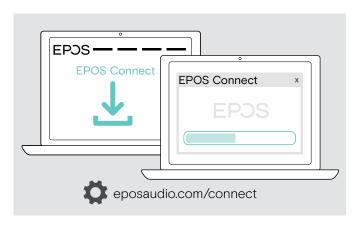


> 多機能ボタンを押したまま、電源のオン/オフスライドをヘッドセットと反対方向にゆっくり引きます。 LED は青と赤に交互に点滅します。ヘッドセットはペアリングモードになります。



> ドングルのボタンを3秒間押してペアリングモードに入ります。LED は青と赤に交互に点滅します。

EPOS Connect ソフトウェアをインストールする



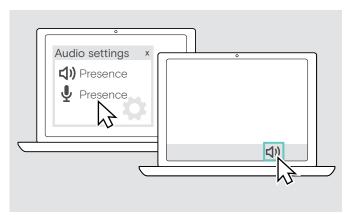
無償の EPOS Connect ソフトウェアを使用すると、ヘッドセットの設定やアップデートを行ったり、追加の設定を行うことができます。

- > 次のサイトからソフトウェアをダウンロードします: eposaudio.com/connect
- > ソフトウェアをインストールします。 コンピュータの管理者権限が必要です。必要に応じて IT 管 理者にお問い合わせください。

コンピュータから電話をかけるには:

> ソフトフォン(VoIP ソフトウェア)をインストールするか、IT 管理者にお問い合わせください。

ヘッドセットのオーディオ設定を変更する – Microsoft® Windows



新しいヘッドセットを接続すると、通常、Windowsはオーディオ 設定を自動的に変更します。

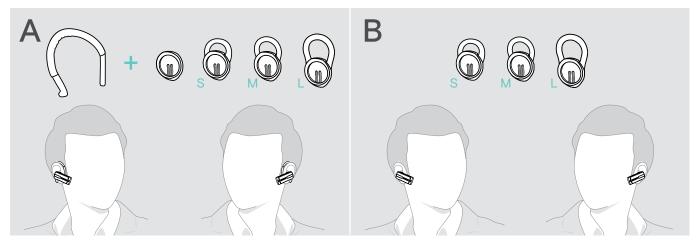
ヘッドセットを接続したが、音が聞こえない場合:

- > オーディオ・アイコンを右クリックします。
- > 出力の設定で、Presence をスピーカーとして選択します。
- > 入力の設定で、Presence をマイクとして選択します。

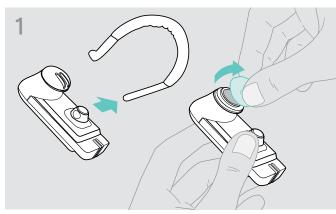
ヘッドセットの使用

ヘッドセットを個別に設定して、装着する場合

ヘッドセットは、最適化して快適に装着するため、左右のどちらの耳でも装着でき、イヤーフック、イヤーアダプター、またはこの両方を使用する3種類の装着方法から選択ます。



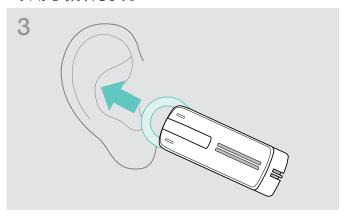
イヤーアダプターを使用してヘッドセットを装着する場合



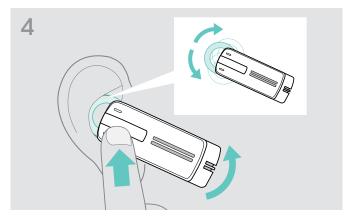
> イヤーフックと、ループなしの(事前に取り付け済み)イヤーアダプターまたはループ付きのイヤーアダプターをヘッドセットから取り外します。



> ご希望のループ付きイヤーアダプターをヘッドセットに取り 付けます。



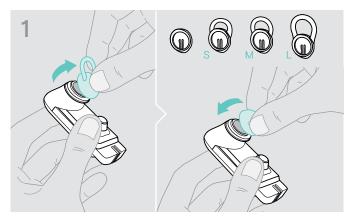
> ヘッドセットを耳に近づけ、イヤーアダプターのループを装着します。



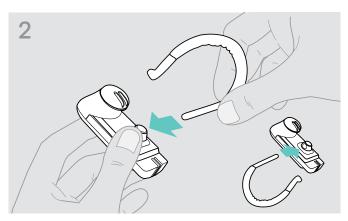
> ヘッドセットが快適にしっかりと耳にフィットするようにループの角度を調整します。

イヤーフックを使用してヘッドセットを装着する場合

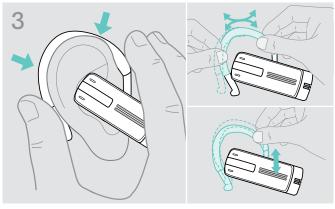
ループなしのイヤーアダプターとイヤーフックを組み合わせることができます。ヘッドセットが正しくフィットしない場合は、ループ付きのイヤーアダプターのいずれかを使用します。



> 必要であれば、ループ付きイヤーアダプターを取り外して、ループなしイヤーアダプターを取り付けます。どちらでも、最も 快適な方法でご使用できます。



> ヘッドセットにイヤーフックを取り付けます。ヘッドセットを 装着する耳を変える場合は、イヤーフックを反対向きに取り 付けます。



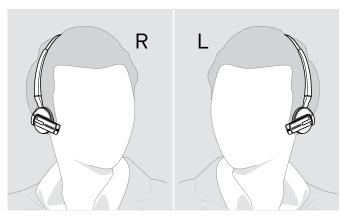
> ヘッドセットを耳に近づけ、イヤーフックを耳の後ろにかけます。ヘッドセットが最適にフィットしない場合は、イヤーフックを少し曲げます。



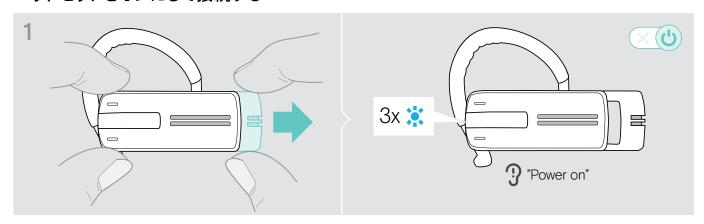
> 快適にフィットするようにヘッドセットを配置します。

オプションのヘッドバンドを使用してヘッドセットを装着する場合

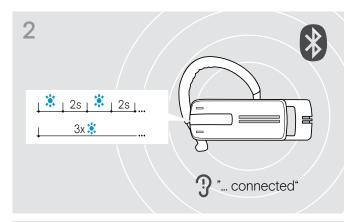
Presence のヘッドバンドはアクセサリーとしてお求めいただけます。



ヘッドセットをオンにして接続する



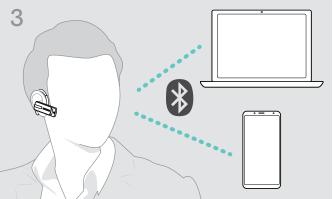
> 電源のオン/オフスライドをヘッドセットと反対方向にゆっくり引きます。 LED が青に3回点滅します。ヘッドセットから「power on」(電源オン)の音声プロンプトが聞こえます。



ヘッドセットが接続するペアリング済みの Bluetooth デバイス を検出するまで、青の LED が 2 秒毎に 3 回点滅します。

接続が正しく確立すると、ヘッドセットから次の1つまたは2つの音声プロンプトが聞こえます。

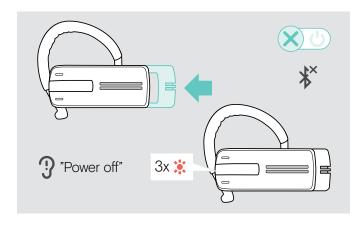
- 最初の携帯電話では「Phone one connected」 (電話1が接続されました)
- 2番目の携帯電話では「Phone two connected」 (電話2が接続されました)
- Bluetooth ドングルでは「Dongle connected」(ドングルが接続されました)



ペアリング済みの最大8台のBluetooth デバイスのうち2台のみが同時にヘッドセットに接続できます。

スイッチをオンにすると、ヘッドセットは自動的に最後に接続した2台のBluetoothデバイスへの接続を試行します。

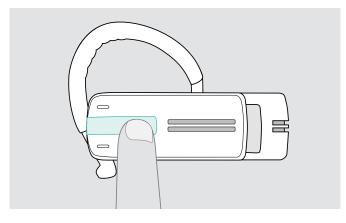
ヘッドセットをオフにする



- > 電源のオン/オフスライドをヘッドセットの方向にゆっくりと 押します。
 - ヘッドセットから「power off」(電源オフ)の音声プロンプトが聞こえ、LEDが赤に3回点滅します。
 - ヘッドセットは通話を終了し、オフになります。

ヘッドセットがオフになる際、すべての音量設定は自動的に 保存されます。

残りの通話時間を調べる



通話中またはメディアの再生中以外は、いつでも残りの通話時間を調べることができます。

読み上げられる情報	残りの通話時間	LED の点滅
「Between eight and ten hours talk time」 (8~10 時間の通話時間)	8~10 時間	3x 💥
「Between four and eight hours talk time」 (4~8 時間の通話時間)	4~8 時間	3x 🗱
「Between two and four hours talk time」 (2~4 時間の通話時間)	2~4 時間	2x *
「Between one and two hours talk time」 (1~2 時間の通話時間)	1~2 時間	1x 💥
「Less than one hour talk time」(1時間未満の通話時間)	1時間未満	1x 💥
「Recharge headset」	15 分未満の通話時間。自動音声プロン プト	
(ヘッドセットを充電してください)	ヘッドセットを充電します (6ページ参照)。	1x 💥

音量の変更



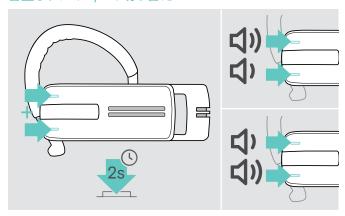
注意

長時間大音量で音を聴くと、恒久的な聴力障害を引き起こすことがあります。

- > ヘッドセットを装着する前に、低い音量に設定してください。
- > 長時間大音量で聴かないでください。

音量ボタンの +/- の切り替え

大音量による聴覚の損傷!



もう一方の耳でヘッドセットを装着する場合など(11ページ参照)では、音量ボタンの +/- を切り替えることができます。

> 両方の音量ボタンを 2 秒間押し続けると、ボタンの +/- 割り 当てが切り替わります。

ヘッドセットから「swap volume keys」(音量キーの切り替え)の音声プロンプトが聞こえます。

音量の変更



A 3 B 3

ヘッドセットの次の3つの独立した音量設定を調整できます。

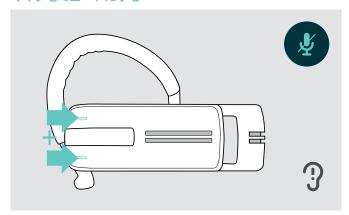
- 1. スピーカー音量: アクティブな通話中に調整可能。
- オーディオ音量:
 メディアの再生中に調整可能。
- 3. 着信トーン、ビープ音、音声プロンプトの音量: アイドルモード時に調整可能(通話中やメディアの再生中でないとき)。
- > 次を押します。
 - 音量を上げるには音量 + ボタン。
 - 音量を下げるには音量 ボタン。

最小音量または最大音量に達すると、音声プロンプトの「Volume min」(最小音量) または「Volume max」(最大音量) がヘッドセットから聞こえます。

音声プロンプトが無効になっている場合は、代わりにヘッド セットでビープ音が鳴ります。

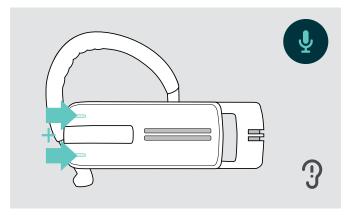
ヘッドセットのマイクをミュートにする

マイクをミュートにする



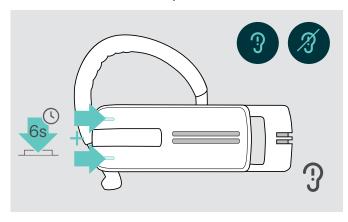
> 音量 + または - ボタンを押します。 「Mute on」 (ミュートオン) の音声プロンプトが聞こえます。

マイクをミュート解除する



> 音量 + または - ボタンを押します。 「Mute off」(ミュートオフ)の音声プロンプトが聞こえます。

音声プロンプトを有効/無効にする

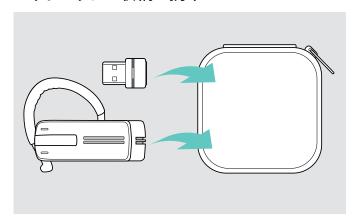


アイドルモード時に次を行います(アクティブな通話やメディアの再生中でないとき)。

> 両方の音量ボタンを押し続けます。

音声プロンプトがアクティブ/非アクティブになり、音声プロンプトの「Voiceon」(音声オン)または「Voiceoff」(音声オフ)がヘッドセットから聞こえます。

ヘッドセットの収納と携帯



ヘッドセットの損傷を防ぐため、以下の手順に従ってください。

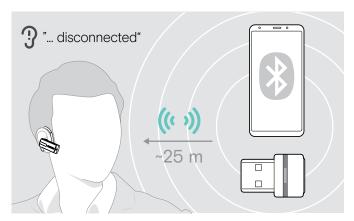
- > ヘッドセットを使用していないときや、持ち運ぶときは、ケースに収納してください。
- > 清潔で乾燥した場所に保管してください。

ヘッドセットを長期間使用しない場合:

> 内蔵の充電式バッテリーを、3ヶ月ごとに約1時間、充電して ください。

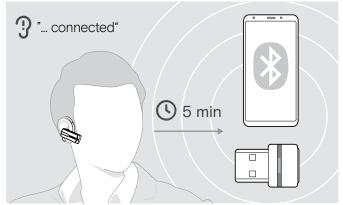
Bluetooth 伝送範囲外にいる場合

発信は、携帯電話/Bluetooth デバイスの Bluetooth 伝送範囲内でのみ可能です。伝送範囲は、壁の厚さ、壁の材質などの環境条件に大きく依存します。ほとんどの携帯電話と Bluetooth デバイス間の直線距離での伝送範囲は、最大 25 メートルです。



ヘッドセットが通話中に接続している Bluetooth デバイスの伝送範囲から出ると、次の音声プロンプトのいずれかがヘッドセットから聞こえます。

- 最初の携帯電話では「Phone one disconnected」 (電話1が切断されました)
- 2番目の携帯電話では「Phone two disconnected」 (電話 2 が切断されました)
- Bluetooth ドングルでは「Dongle disconnected」 (ドングルが切断されました)



5 分以内に Bluetooth の伝送範囲に戻ると、接続が再確立され、「Phone one connected」(電話 1 が接続されました)、「Phone two connected」(電話 2 が接続されました)、「Dongle connected」(ドングルが接続されました)のいずれかの音声プロンプトがヘッドセットから聞こえます。

Bluetooth の伝送範囲外に5分以上いると、接続が完全に切断され、接続を手動で再確立する必要があります。

ヘッドセットを使用して通話を発信する

通話の発信

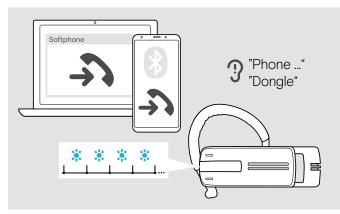


> 携帯電話で希望の番号をダイヤルします。 ヘッドセットからビープ音が聞こえます。

携帯電話が通話をヘッドセットに自動的に転送しない場合:

> 多機能ボタンを1回押して、携帯電話からヘッドセットに通話を転送します。または、携帯電話のボタンを押します (携帯電話の取扱説明書を参照)。

通話に応答/拒否/終了する



通話を着信すると、ヘッドセットは接続されている Bluetooth デバイスのどれが着信しているかを通知します。

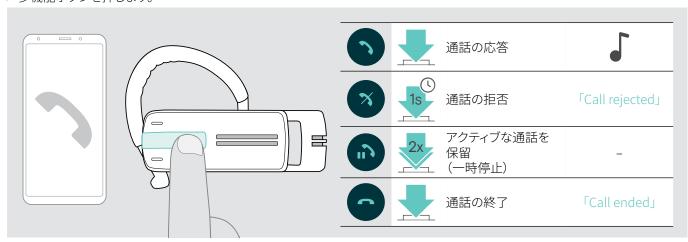
- 接続している携帯電話:「Phone one」(電話 1) または 「Phone two」(電話 2)
- コンピュータに接続されている Bluetooth ドングル: 「Dongle」(ドングル)

ヘッドセットで着信トーンが聞こえ、LED が青に点滅します。ヘッドセットのバッテリー残量が少なくなると、青ではなく赤のLED が点滅します。

通話の着信時にヘッドセットがオフの場合、ヘッドセットをオン にして通話に応答します。

受信した電話に応答する場合、メディア再生は一時停止されます。通話終了後、再生が再開します(メディアプレイヤーがこの機能をサポートしている場合)。

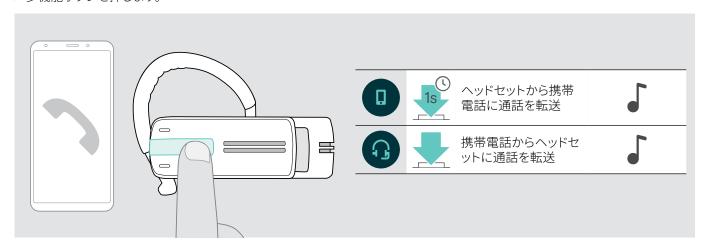
(i) 音声プロンプトが無効になっている場合は、ヘッドセットでビープ音が鳴ります。



ヘッドセットとの通話の転送

接続が確立されると、ヘッドセットとの間で通話を転送できます。

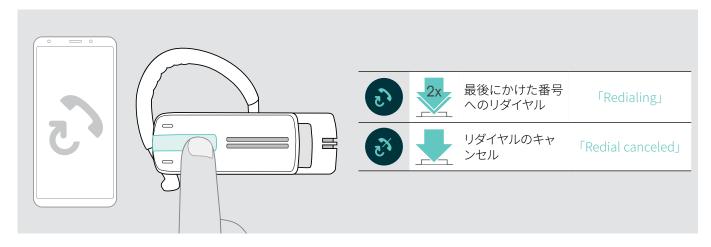
> 多機能ボタンを押します。



リダイヤル

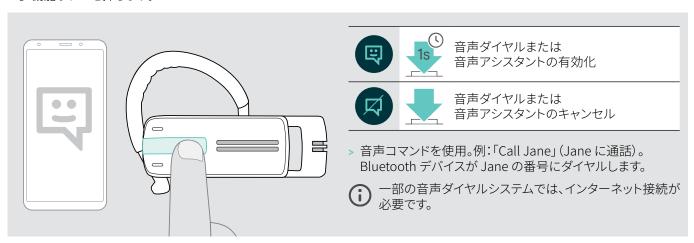
リダイヤル機能は、「ハンズフリープロファイル」(HFP) のある Bluetooth デバイスでのみサポートされています。

> 多機能ボタンを押します。

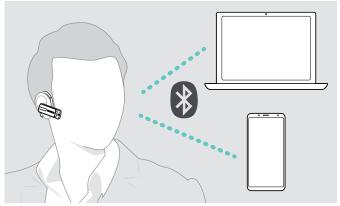


コンピュータでの音声ダイヤルまたは携帯電話での音声アシスタント

音声ダイヤル機能は、「ハンズフリープロファイル」(HFP)のある Bluetooth デバイスでのみサポートされています。音声のコマンドと機能は、Bluetooth デバイスまたはアプリに依存します。音声ダイヤルの代わりに、携帯電話で音声アシスタントを有効にすることができます。前提条件は、ヘッドセットが携帯電話にのみ接続されていることです。



複数通話の処理



次の2つの通話を処理できます。

• 2台の異なる Bluetooth デバイスから

ヘッドセットは、接続された2台のBluetooth デバイスで同時

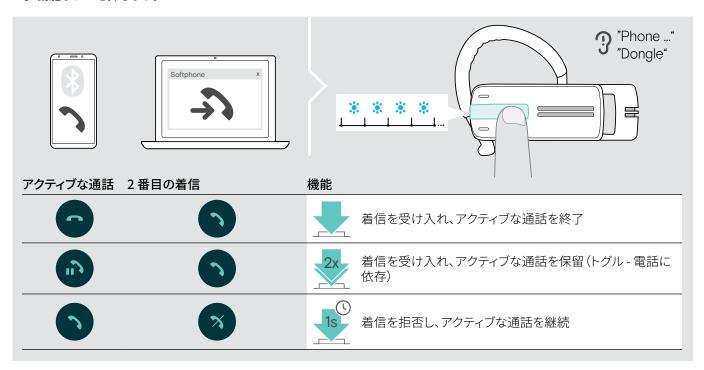
• 1 台の Bluetooth デバイスから

に使用できます(7ページを参照)。

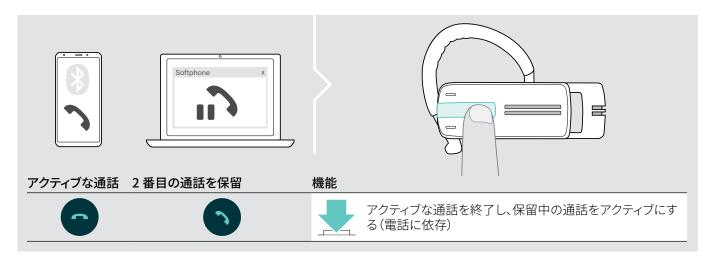
2つの通話の処理

アクティブな通話中に着信する場合:

> 多機能ボタンを押します。



アクティブな通話を保留にする場合(トグリング)



製品のメンテナンスとファームウェアのアップデート

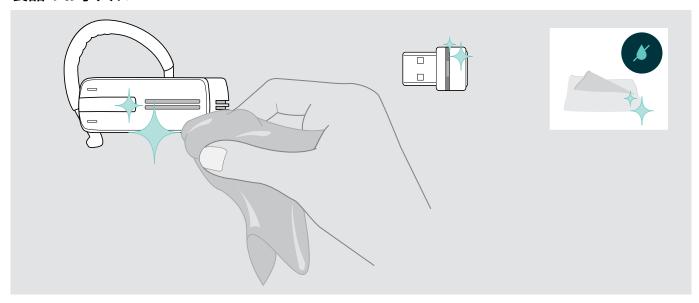
注意

液体は製品の電子機器を損傷する恐れがあります!

デバイスの筐体に液体が入ると、回路がショートし、電子機器を損傷する恐れがあります。

- > 製品に液体が触れないようにしてください。
- > 洗剤や溶剤は使用しないでください。

製品のお手入れ



> 製品のクリーニングには乾いた布のみを使用します。

製品ファームウェアの更新

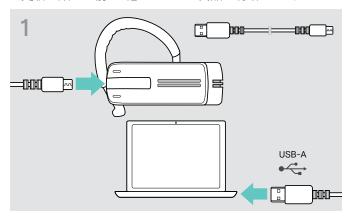
ファームウェアをアップデートするには:

> 無償の EPOS Connect ソフトウェアをインストールします (10 ページを参照してください)。

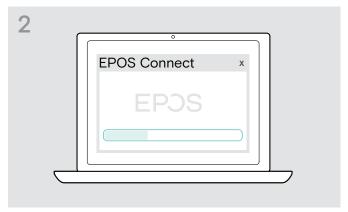
ヘッドセットのファームウェアの更新

ファームウェアを更新するには、一度に1台の製品のみを接続します。

> 更新を始める前に、他のすべての製品を切断します。

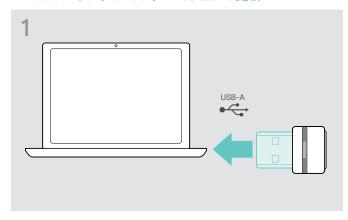


> mini USB プラグのある USB ケーブルを使用して、ヘッドセットをコンピュータに接続します。



> EPOS Connect を起動します。 EPOS Connect が、インストールされているファームウェア が EPOS のサーバーで利用可能な最新バージョンであるか どうかを確認します。必要に応じて最新バージョンにアップ グレードします。

Bluetooth ドングル のファームウェアの更新



> Bluetooth USB ドングルを、ご使用のコンピュータの USB ポートに接続します。



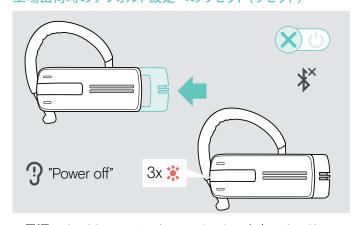
> EPOS Connect を起動します。 EPOS Connect が、インストールされているファームウェア が EPOS のサーバーで利用可能な最新バージョンであるか どうかを確認します。必要に応じて最新バージョンにアップ グレードします。

問題が生じた場合 ...

問題	考えられる原因	解決方法	ページ
ヘッドセットがオンになら ない	充電式バッテリーが無くなっている。	> 充電式バッテリーを充電します。	6
オーディオ信号がない	ヘッドセットが携帯電話にペアリングされていない。	ヘッドセットがペアリングされていることを 確認します。必要であれば、ヘッドセットを再 度ペアリングします。	7
	音量設定が小さすぎる。	> 音量を上げます。	15
	ヘッドセットがオフになっている。	> ヘッドセットをオンにします。	13
ヘッドセットがペアリングで きない	ペアリングが機能しない。	> Bluetooth デバイスが HF または HS プロファイルをサポートしていることを確認します。	-
	携帯電話がオフになっている。	> 携帯電話をオンにします。	-
音声プロンプトが聞こえない (ビープ音のみ)	音声プロンプトが無効になっている。	> 音声プロンプトを有効にします。	16
ヘッドセットがどのボタンに も反応しない	ヘッドセットの動作に障害がある。	> ヘッドセットを工場出荷時のデフォルト設定 にリセットします。	23
接続の確立に時間がかかりすぎる	Bluetooth デバイス 1 が使用可能ではない。	> 2 台の Bluetooth デバイス間を切り替えます。	13
ドングルからの Bluetooth 接続がない	ドングルが正しくコンピュータに挿入 されていない	> ドングルを差し込み直します。	9
	ドングルと Presence Grey が接続されていない。	> ドングルと Presence Grey ヘッドセットをペ アリングします (ペアリング)。	9
ドングルが新しいデバイス を受け付けない(ペアリン グ)	ペアリングリストが破損している	ペアリングしたことのあるデバイスのリストを 消去します。	-
		ドングルのボタンを3秒間押してペアリング モードに入ります。 LED は青と赤に交互に点滅します。	
		> ドングルのボタンを2回押します。 LED が紫に3回点滅します。ペアリングリストが消去されました。	

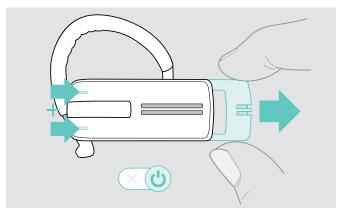
上の表に記載されていない問題が発生した場合、または提示されている解決方法で問題が解決できない場合は、最寄の EPOS パートナーにお問い合わせください。お住まいの国の EPOS パートナーを探すには、eposaudio.com をご参照ください。

工場出荷時のデフォルト設定へのリセット(リセット)



> 電源のオン/オフスライドをヘッドセットの方向にゆっくりと 押します。

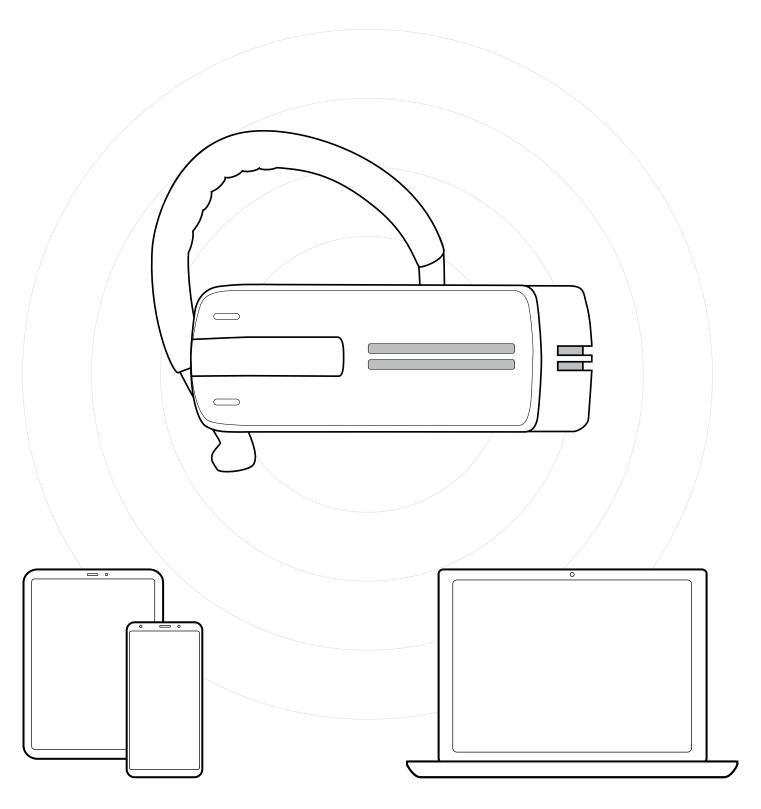
ヘッドセットから「power off」(電源オフ)の音声プロンプトが聞こえ、LED が赤に3回点滅します。ヘッドセットは通話を終了し、オフになります。



> 両方の音量ボタンを押したまま、電源のオン/オフスライドを ヘッドセットと反対方向にゆっくり引きます。

LED が紫に3回点滅してから、青と赤に交互に点滅します。 ヘッドセットは Bluetooth デバイスとのペアリングを試行し ます(7ページを参照)。





DSEA A/S

Kongebakken 9, DK-2765 Smørum, Denmark eposaudio.com